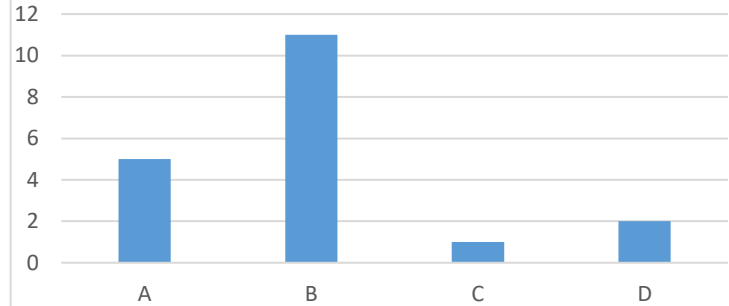
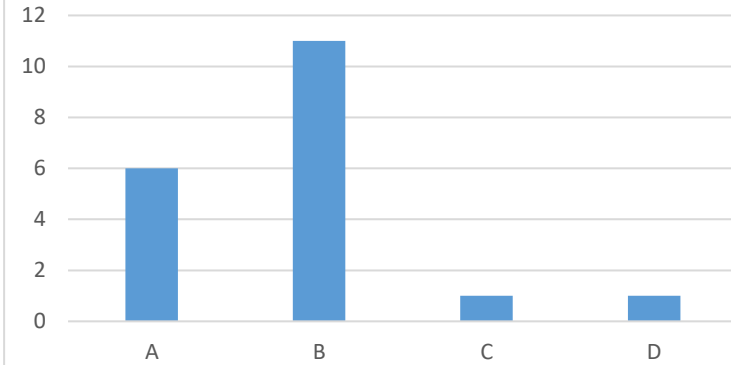


## 令和7年度 学校評価自己評価

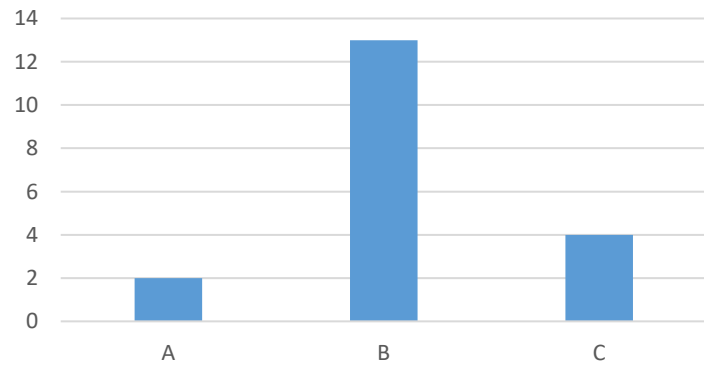
中里WAY(子どもたちに寄り添い、一人一人を大切にする)を実践できたか。



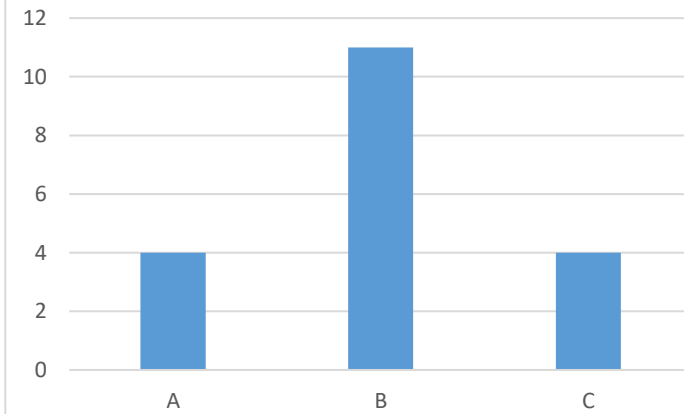
OJTで学んだことを、授業改善に生かすことができた。



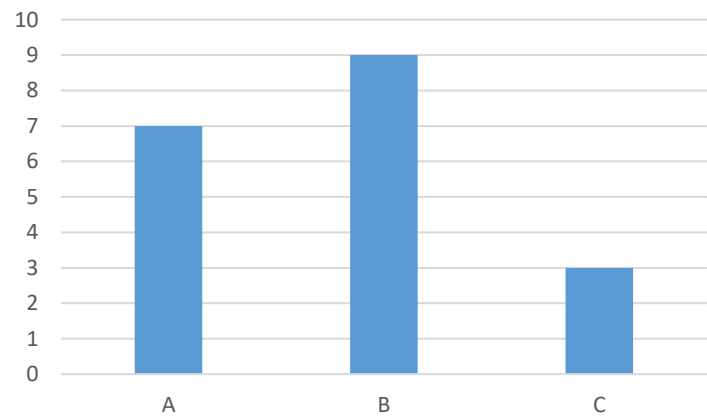
学習のねらいに沿いながら、児童の学習意欲を引き出す授業実践ができた。



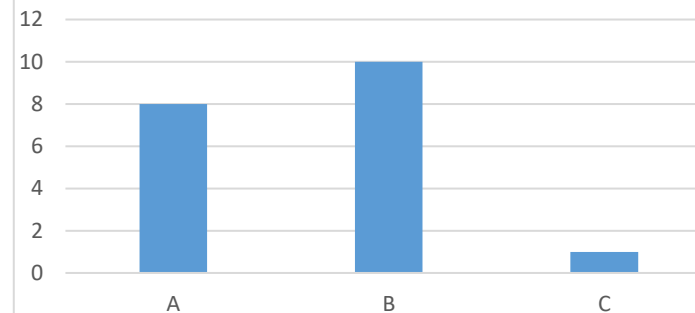
課題解決の活動で、「個別最適な学び」の場を多く取り入れた。



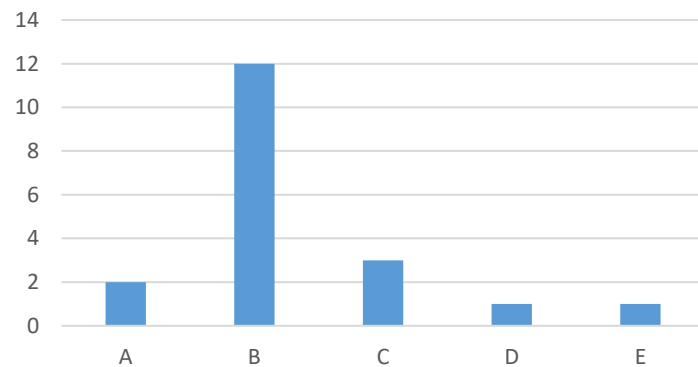
挨拶励行の指導ができた。



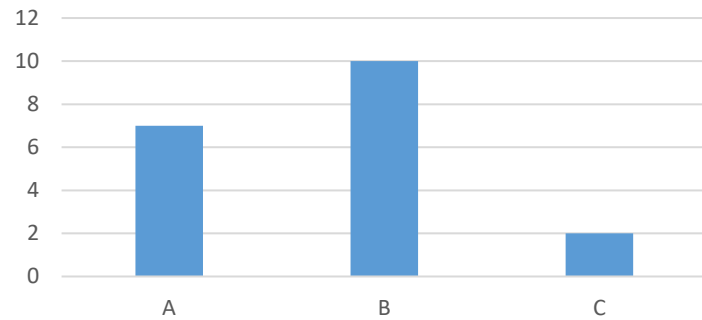
個数 / 教室・黒板をきれいにし、ユニバーサルデザイン的な教室環境を進めることができた。



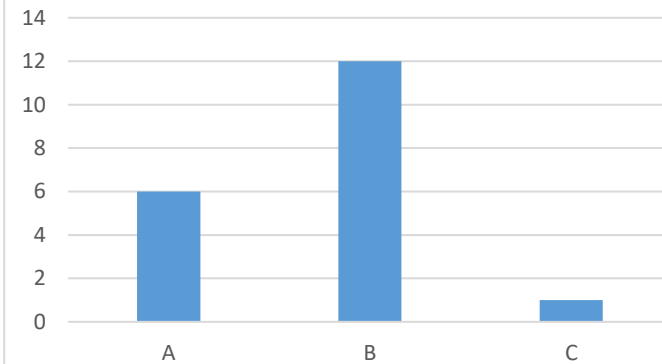
QUの結果を児童理解の参考とし、実際の指導に生かすことができた。



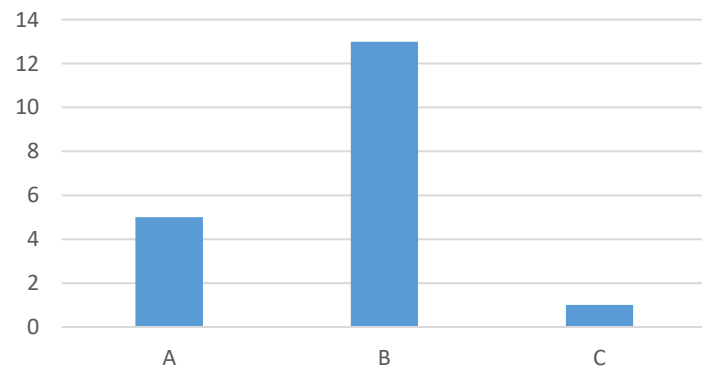
個数 / 体育科では、校内研究の主題に沿った「運動楽しい！大好き！」となる授業実践ができた。



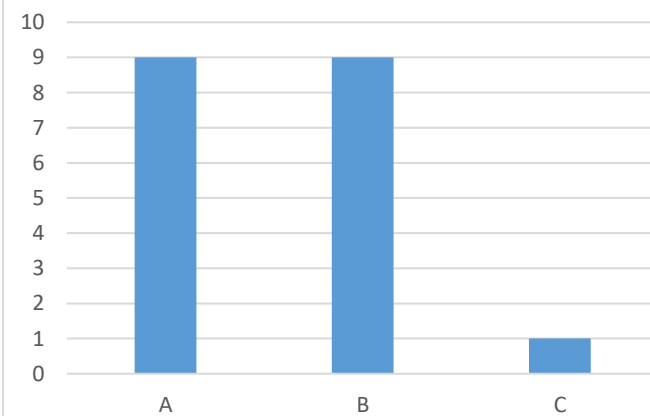
個数 / にこにこタイム(たてわり班)活動で、充実した異学年交流ができた。



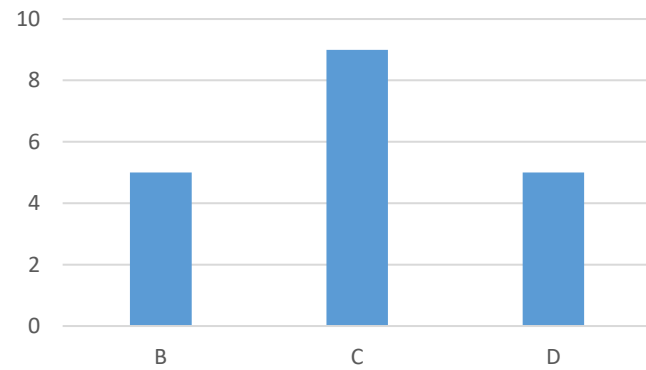
個数 / 中里小学校は、働きやすい職場環境である。



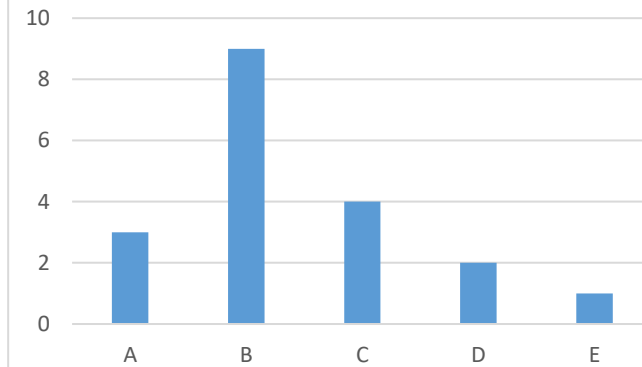
個数 / 心配なことは、同僚や管理職に相談できる。



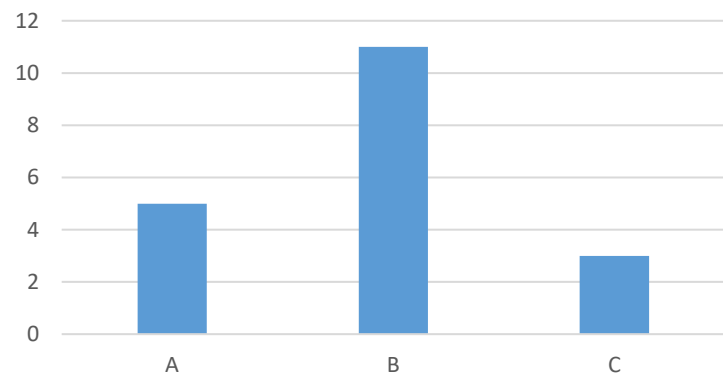
個数 / 各校務分掌内の、業務分  
担量はおよそ均等となっている。



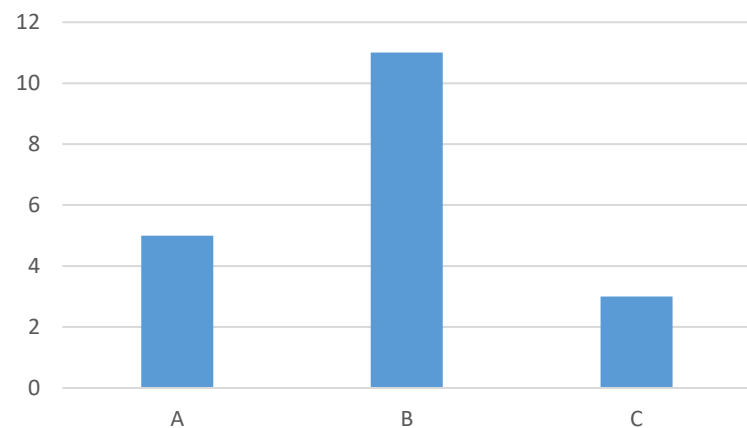
個数 / 時間外勤務(残業・休日出  
勤)を軽減できた。



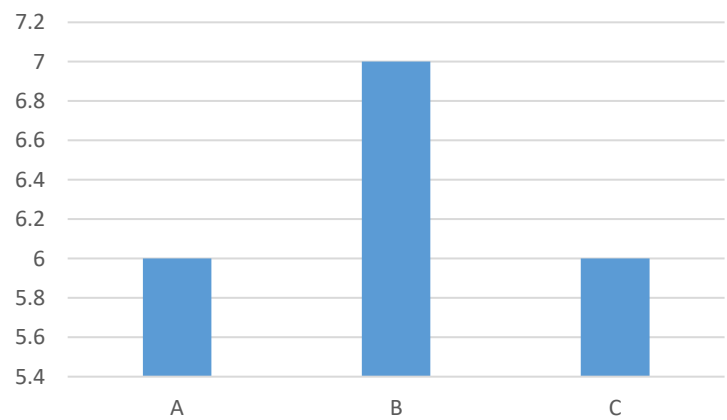
課題解決の場で、「協働的な学び」を多く取り入れた。



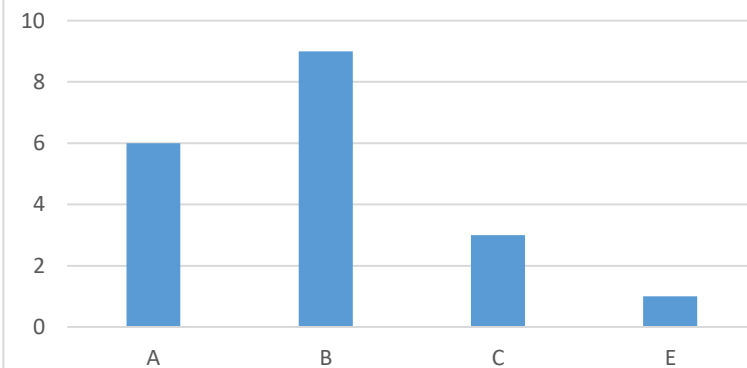
「早わかり！中里ルール」に基づいた生活指導ができた。



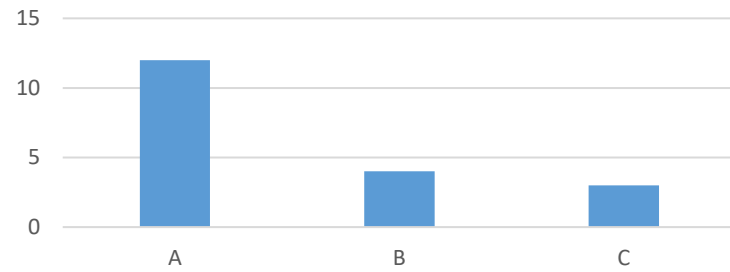
ICT機器を積極的に活用した。



児童の様子等、保護者と積極的に連携することができた。



特別支援教室拠点校として、巡回指導教員と担任・専科教員間で、児童の実態や対応について、情報交換を積極的に行うことができた。



心配なことは、同僚や管理職に相談できる。

